

生徒の学ぶ気持ちに真摯に答えてくれ、またその頑張りをしっかり見てくれる学校

K・E

お茶の水女子大学 生活科学部 心理学科 進学
大洗町立 大洗小学校 卒業

豊富な経験を持ち、個性的な先生方が多いので、雑談1つとっても学ぶことの多い6年間でした。私は推薦入試で大学に合格しましたが、そこにも先生方の様々なお話が知識として、経験として自分の中に残り、色々と考えたことが大きいと思っています。推薦入試に関して言えば、小論文の対策から面接の対策まで、先生方の素晴らしい御指導のおかげで、学校で全て事足りました。推薦のために塾に行っていたら、むしろ自分の混乱を招いていたと思います。私は数学が苦手で、中学生の時に担任の先生に毎日お昼休みに数学を教えてもらっていました。しかもその先生の担当科目は数学ではありませんでした。ここまできめ細かい指導をしてくれる学校は中々無いと思います。学ぶ気持ちに真摯に答えてくれ、またその頑張りをちゃんと見てくれる学校です。

最初にも書きましたが、先生方が人として面白くて素敵です。色々なことを教えてくれ、自分の見聞を広げるお手伝いをしてくれます。先生方のひとつひとつのエピソードの印象が強くて、恐らくこの先も忘れないと思います。友達にも恵まれます。ずっと関係が続くんだろうなと思える本当に素敵な友達が多いです。一見いつもふざけていて何も考えていなさそうでも、きちんと自分について、将来についてビジョンと信念を持っているというとても気持ちが良くカッコいいギャップを持った友人に出会えます。

授業のスピードが早いと感じることもそこそこありましたが、わからなくても質問に行けば必ず分かるまで教えてくれます。中学生だとして運悪く質問したい先生がいなくても、高校の先生の所に質問に行けることも中高一貫校としての茨城中高の強みだと思います。そしてこれは持論ですが、この学校で、わからなくても折れずに質問に行き続け、最後(大学受験が終わるまで)まで粘った人が第一志望大学に合格できると思います。私もその1人です。

私は心理学について学び、周りの人に理解されないと孤独感を抱えているような、社会的マイノリティーである人たちの存在を常に頭に置きながら、そのような人たちの悩みに寄り添えるサイコジストになりたいです。真に助けが必要なのは、万人が注目するところの外にいる人だと考えるからです。職業としては、児童相談所の児童心理司になって、子どもだけでなく親の心にも寄り添い、心理的負担を少しでも軽くするようなお手伝いができたらなと思っています。また、世の中の全ての子どもが、環境的、時には経済的要因に影響されず、その子のまっさらな興味に沿った人生を歩めるような社会になるように、自分にできることをしたいです。大学入学がくれぐれもゴールにならないように、尽力したいと思います。